

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ルセフ大統領の世論調査巻き返しを材料に、引き続きレアル売りが優勢の展開。中銀から依然として目立った対応策が見られないこともあり、ドルレアルは徐々に上値を試し、一時2.35台を付けた。マンテガ財務相より「相場の過度な変動を抑制するため、中銀が必要に応じて介入を行う」との発言が昨日出ており、中銀動向を意識しながらの取引が続く。一方、ボベスパ株式指数は前日比1.8%上昇し、為替とは異なった反応。先週の調整が大きくなった分、利益確定の動きが入りやすかったことに加え、「今週予定されている世論調査では、シルバ氏への支持率が再び上昇する」との一部観測も材料視された模様。

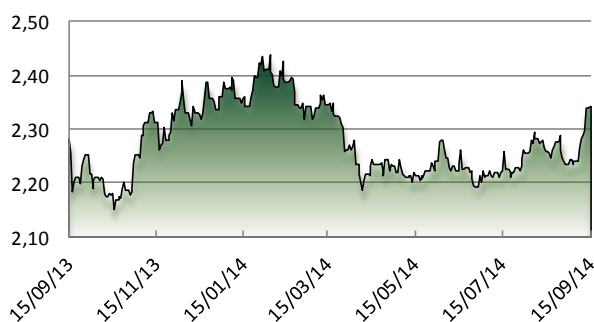
中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは0.33%となり、前回の0.48%からさらに低下(16週連続)。第2四半期GDPを受けて景気後退入りしたブラジル経済であるが、市場関係者は当面の成長率低迷を強く織り込み始めている。ファンダメンタルズ悪化を材料にレアル売りが加速している面もあるが、上記に記した通り、相場を牽引しているのは一部観測も含めた世論調査結果であり、第1回投票の10月5日まで、このような動きが続くと多くの関係者は見ている。昨日公表されたVox Populiの決戦投票におけるルセフ大統領とシルバ氏の予想得票率は41対42となり、拮抗した状況が継続。本日はIbope世論調査が予定されている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月14日	9月15日	前日比	8月15日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,91	45,76	-0,15	45,30	+0,46
USD / BRL Spot	BRL	2,3390	2,3429	+0,0039	2,2601	+0,0828
USD / JPY Spot	JPY	107,34	107,19	-0,15	102,36	+4,83
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	56.928	57.949	+1.021	56.964	+985
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	0,0	147,0	+147,0	151,5	-4,5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,76	11,62	-0,14	11,69	-0,07
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,47	11,40	-0,07	11,21	+0,19
3 Months US Dollar Libor	%	0,235	0,235	+0,000	0,232	+0,003
CRB Index (国際商品指数)	Index	281,9	281,8	-0,1	289,9	-8,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

